

# タンチョウも住めるまちづくり検討協議会 第2回地域づくり専門部会開催概要

平成29年度に設置した「PR・普及啓発WG」と「舞鶴遊水地現地関連WG」における取組の情報共有及び、来年度の行動計画について議論が行われました。



- 開催日時:平成30年2月23日(金)19:00~20:30
- 実施場所:長沼町役場3階 第1・2会議室
- 参加人数:26名(委員8名、報道機関・事務局等18名)

## 【平成29年度 地域づくり専門部会の取組状況】

- 「PR・普及啓発WG」「舞鶴遊水地現地関連WG」を設置し、具体的な取組について検討。

### 《取組結果》

#### 環境教育

- ・広報ながめまでの連載(12回連載)
- ・長沼高校への出前授業(6/22.26、1/25)
- ・バードセーバー作り(11/18)
- ・スノーアートプレイイベント(2/24)
- ・春の渡り鳥観察イベント(3/17)



11/18に開催したイベントの様子

#### タンチョウをシンボルとした商品の企画

- ・「タンチョウソフト」企画に向けたヒアリングを実施(10店舗)

#### 取組のPR・マナーの普及啓発

- ・舞鶴遊水地に看板を設置
- ・利活用拠点施設にパネルを設置

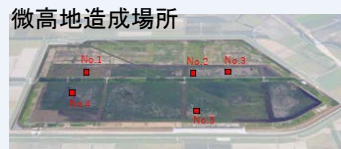


#### その他

- ・兵庫県豊岡市への視察

## ●生息環境専門部会からの報告

- ・タンチョウの営巣環境構築のため、遊水地に微高地を造成
- ・環境保全と利用のガイドライン(案)を作成



## 【来年度の行動計画】

- 今年度実施した取組について、継続発展させるとともに、新たな取組を展開する。
  - ・ロゴマークの作成
  - ・生息環境専門部会と連携したヨシの植栽イベント開催
  - ・長沼町と鶴居村の子ども交流イベント
  - ・舞鶴遊水地への看板設置
  - ・PR・普及啓発用の動画製作

## 【委員からの意見】

- ・生きものと触れあえる場(ビオトープ)が遊水地にも必要。
- ・本取組の参考とするためにも、ぜひ、先進地の視察に行きたい。
- ・もっと、タンチョウや水鳥、環境のことを学ぶ場があるとよい。
- ・この取組を通じて、もっと長沼町をPRしていきたい。

## 【総括】

- ・環境教育イベントなどは、より多くの人に参加してもらうことが重要。
- ・拠点施設の活用については、今後の取組の柱として、部会でしっかりと議論していきたい。
- ・テレビ・雑誌など、様々なツールを使って、ブランド力を発信することが重要。
- ・今後、民間企業とも連携・協働していきたい。
- ・鶴居村やむかわ町をはじめ、地域間での連携が重要。



座長